

公立野辺地病院

「令和3年度収支状況及び
令和4年度予算の概要」

■ 令和3年度の収支状況

□ 令和4年度予算の概要

□ これまでの取り組み

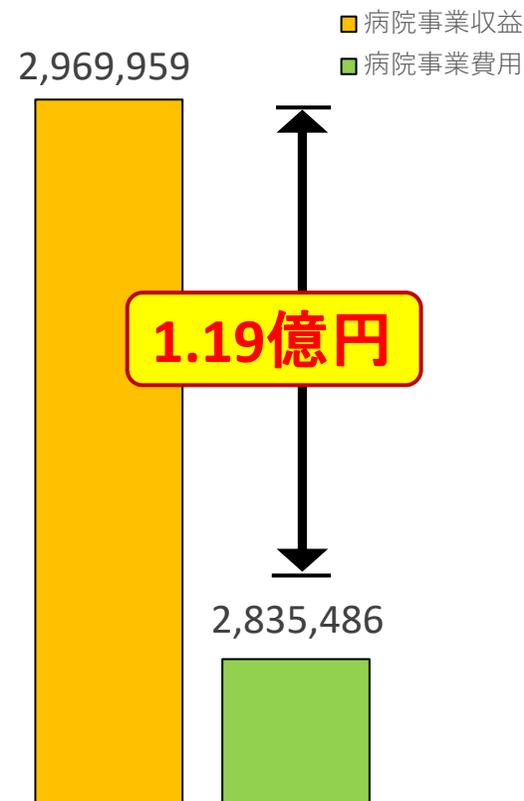
令和3年度の収支状況

1. 経常収支(見込み)

(単位:千円)

区 分	上半期合計	下半期合計	年間合計(税込み)	年間合計(税抜き)
1 病院事業収益	1,471,533	1,498,426	2,969,959	
※医療収入	1,150,477	1,243,669	2,394,146	
(1) 医療収益	1,273,005	1,316,308	2,589,313	
入院収益	721,382	813,158	1,534,540	
外来収益	353,568	343,081	696,649	
その他医療収益	198,055	160,069	358,124	
(2) 医療外収益	180,698	161,186	341,884	
他会計補助金・負担金	127,930	85,199	213,129	
国県補助金	15,753	32,392	48,145	
その他	37,015	43,595	80,610	
(3) 訪問看護ステーション収益	11,181	12,356	23,537	
(4) 居宅介護支援事業収益	6,649	8,575	15,224	
(5) 特別利益	0	1	1	
2 病院事業費用	1,253,428	1,582,058	2,835,486	
(1) 医療費用	1,227,419	1,500,326	2,727,745	
(2) 医療外費用	4,536	49,274	53,810	
(3) 訪問看護ステーション費用	14,387	18,720	33,107	
(4) 居宅介護支援事業所費用	7,086	11,129	18,215	
(5) 特別損失	0	2,609	2,609	
損 益	218,105	△ 83,632	134,473	119,473

経常収支比較



経常収支

経常黒字約1.19億円

4月より退職手当組合負担金の納付再開 年額約8,800万円

参考

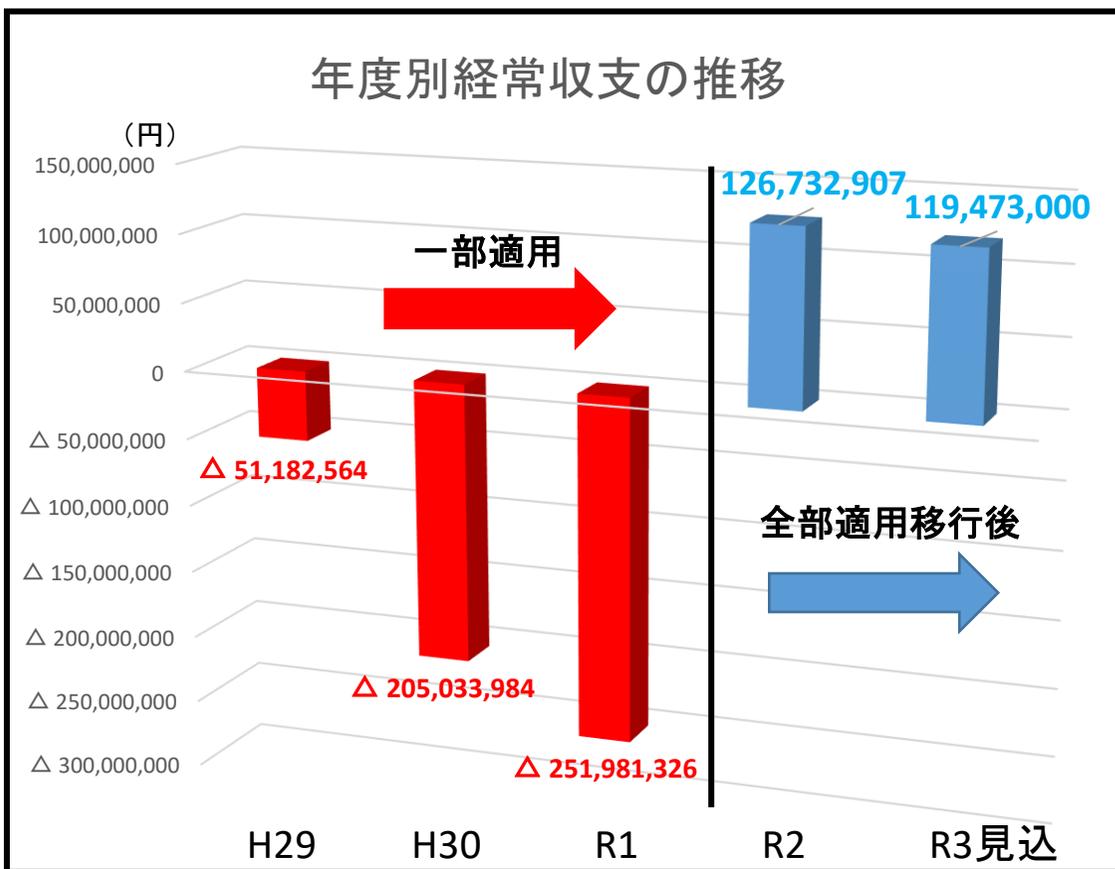
令和2年度経常収支額 約1.26億円

令和3年度の収支状況

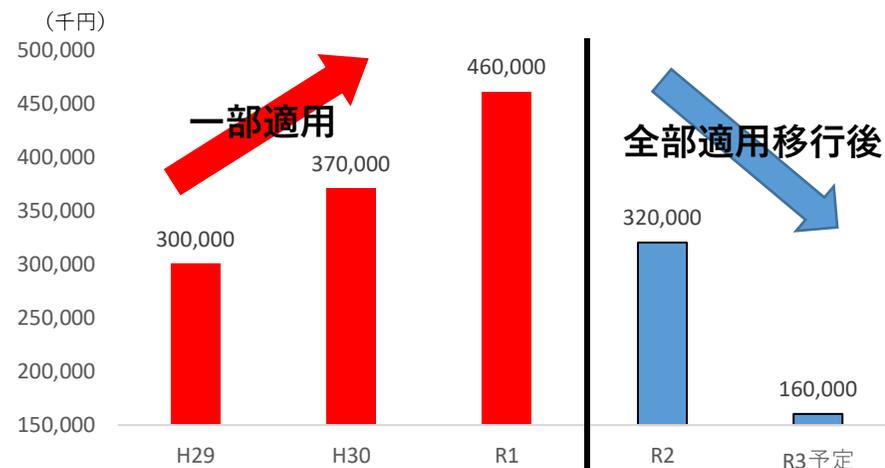
1. 経常収支(年度別推移)

2年連続 **経常黒字** 達成

年度別経常収支の推移



一時借入金借入額の推移



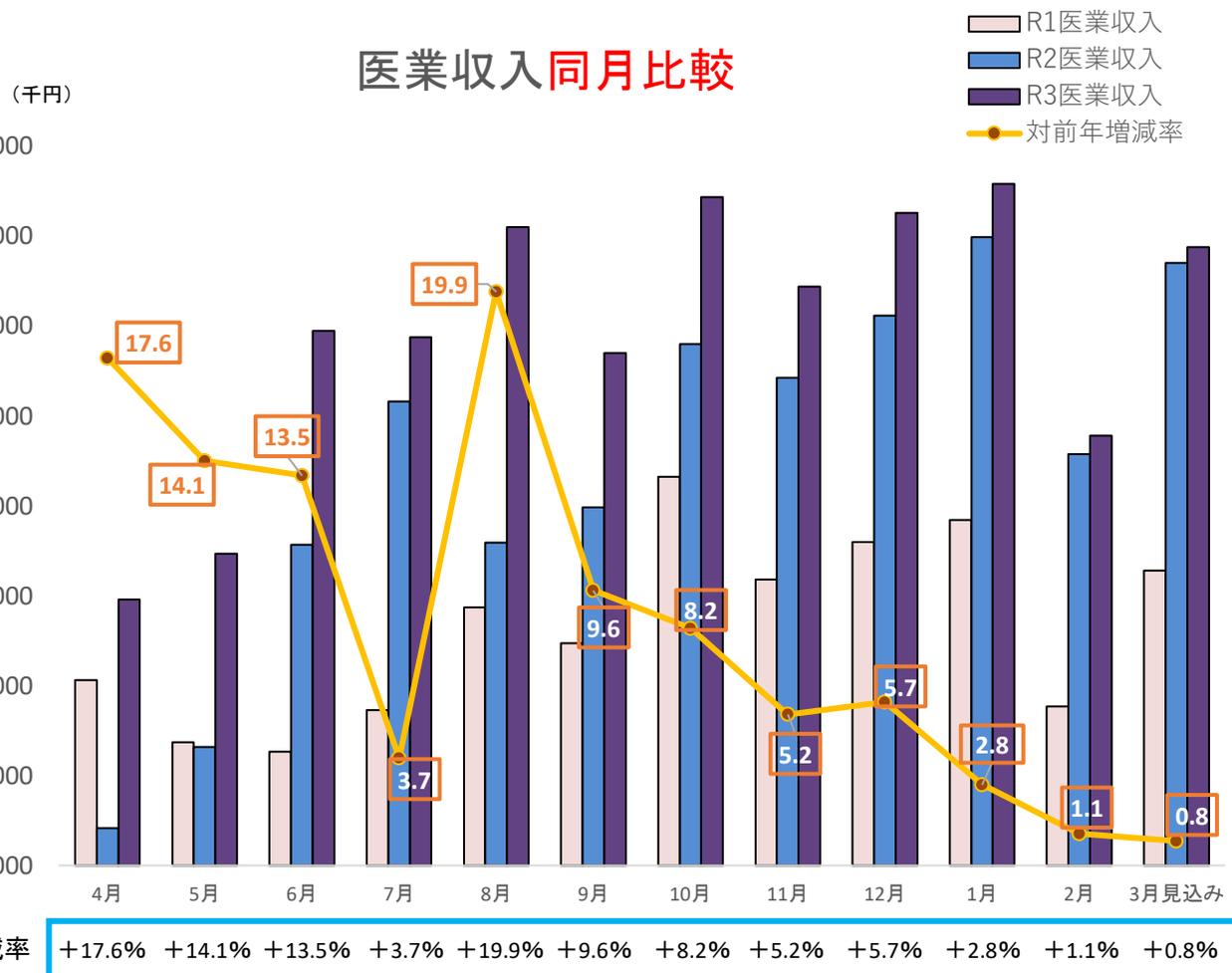
※令和4年度には一時借入の必要がなくなる予定

(補足)

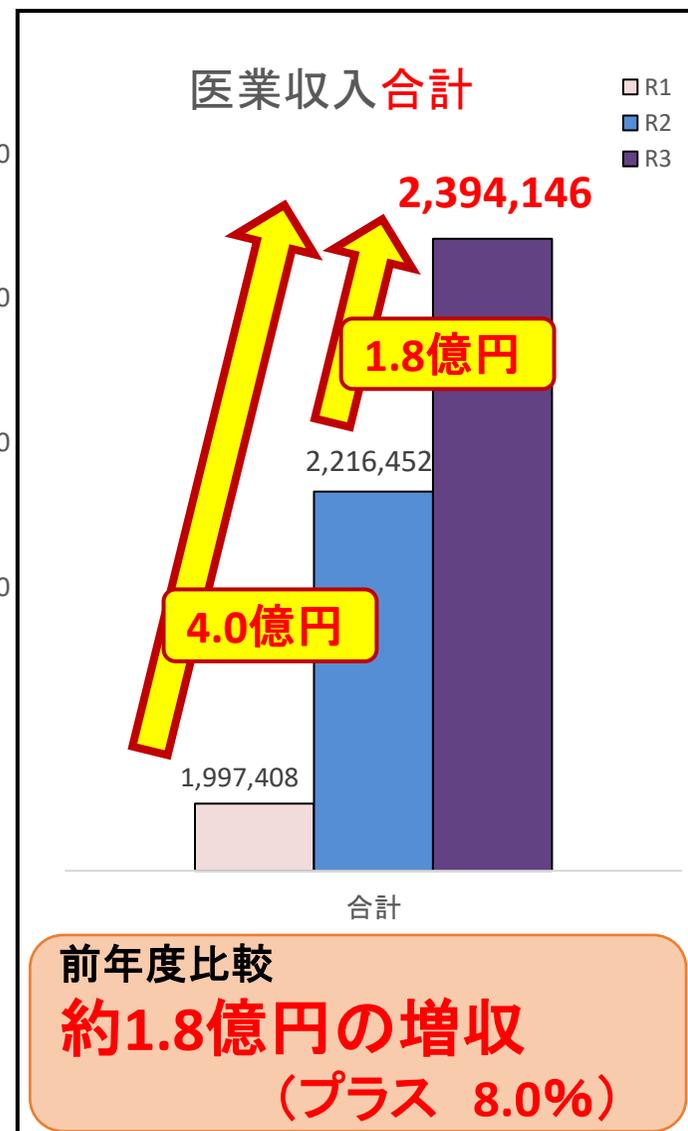
	R2	R3
収入		
コロナ補助金(病床確保事業) 135,681千円(R2実績)	○	×
費用		
退職手当負担金 88,489千円(R3見込)	×	○

令和3年度の収支状況

2. 医業収入



全ての月で前年度を上回る(見込み)



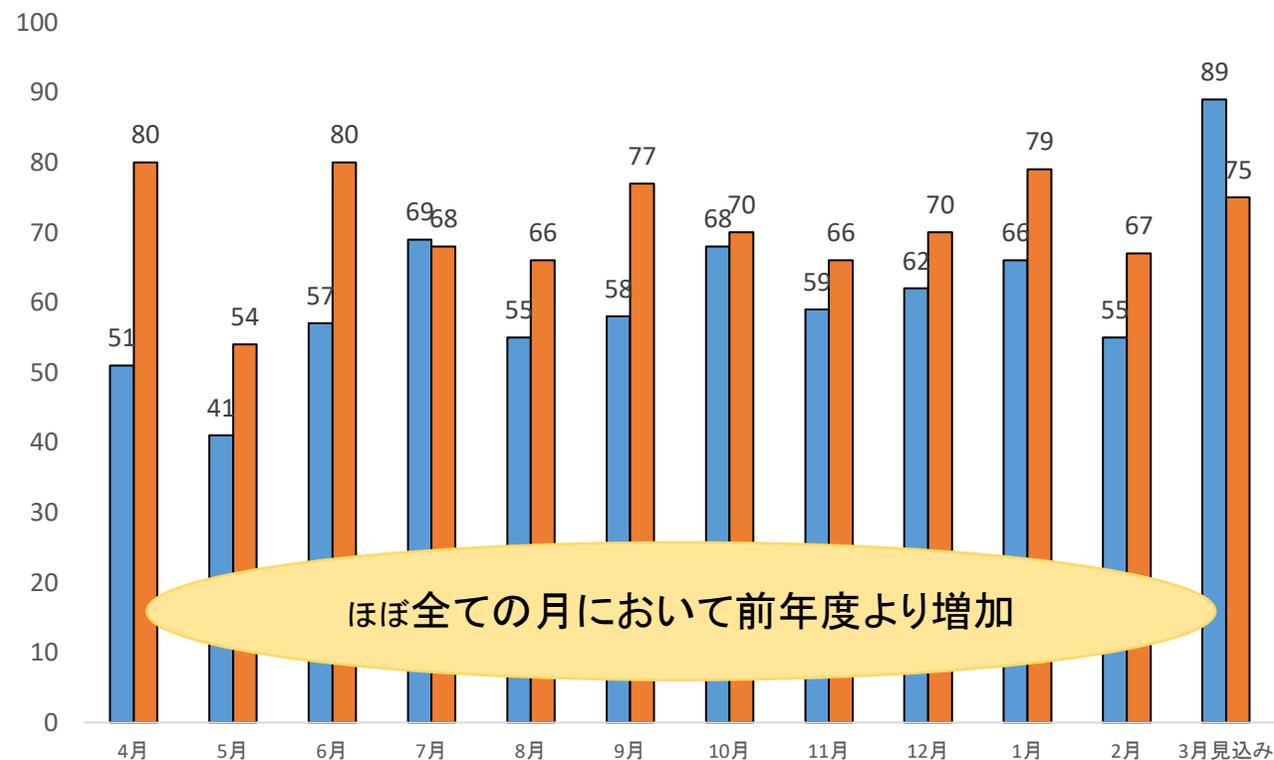
令和3年度の収支状況

3. 医業収入の内訳

(1) 手術件数

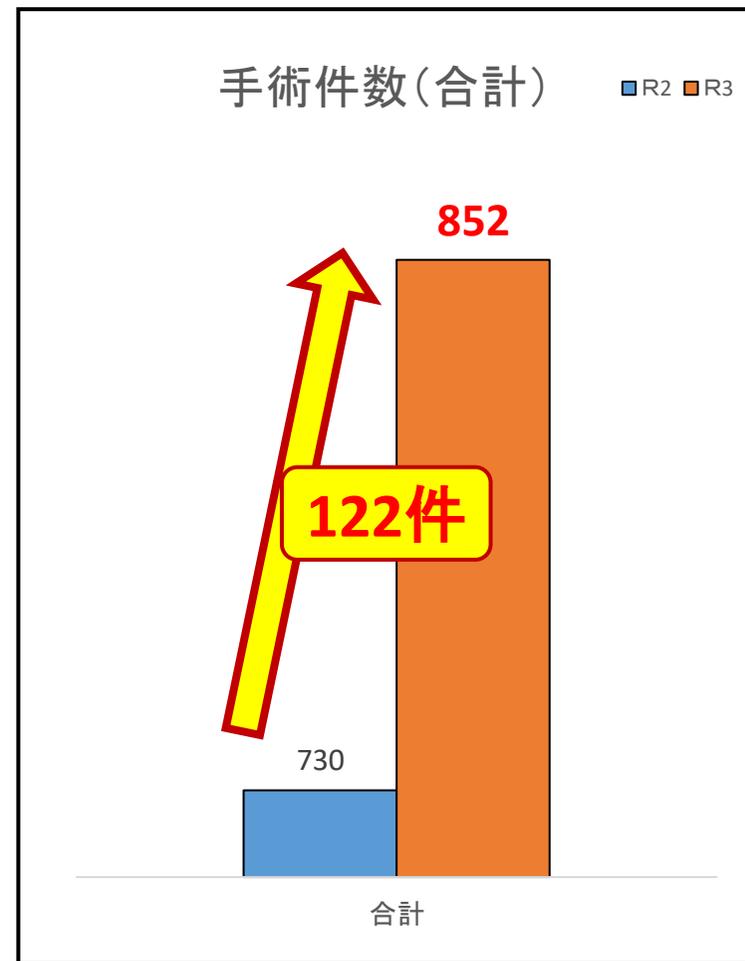
手術件数(前年度同月比較)

■ R2 ■ R3



手術件数(合計)

■ R2 ■ R3



前年度比較 **122件の増** (プラス16.7%)

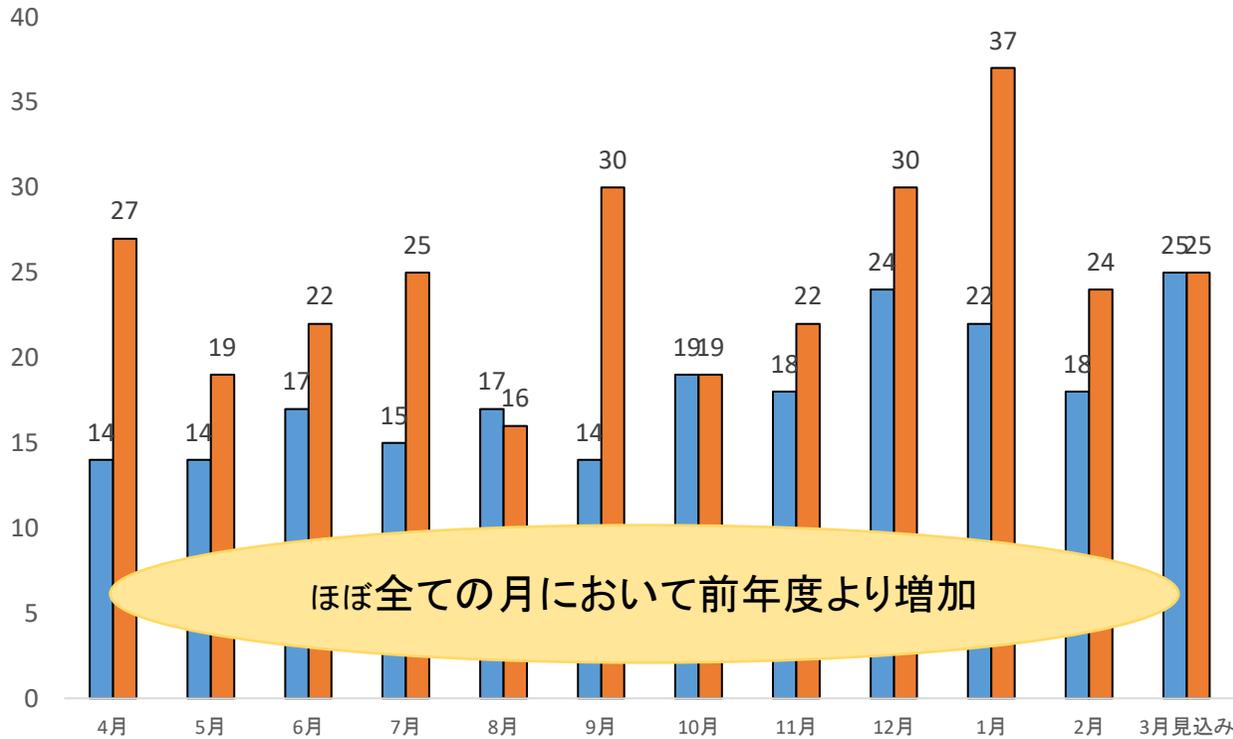
令和3年度の収支状況

3. 医業収入の内訳

(2) 全身麻酔件数

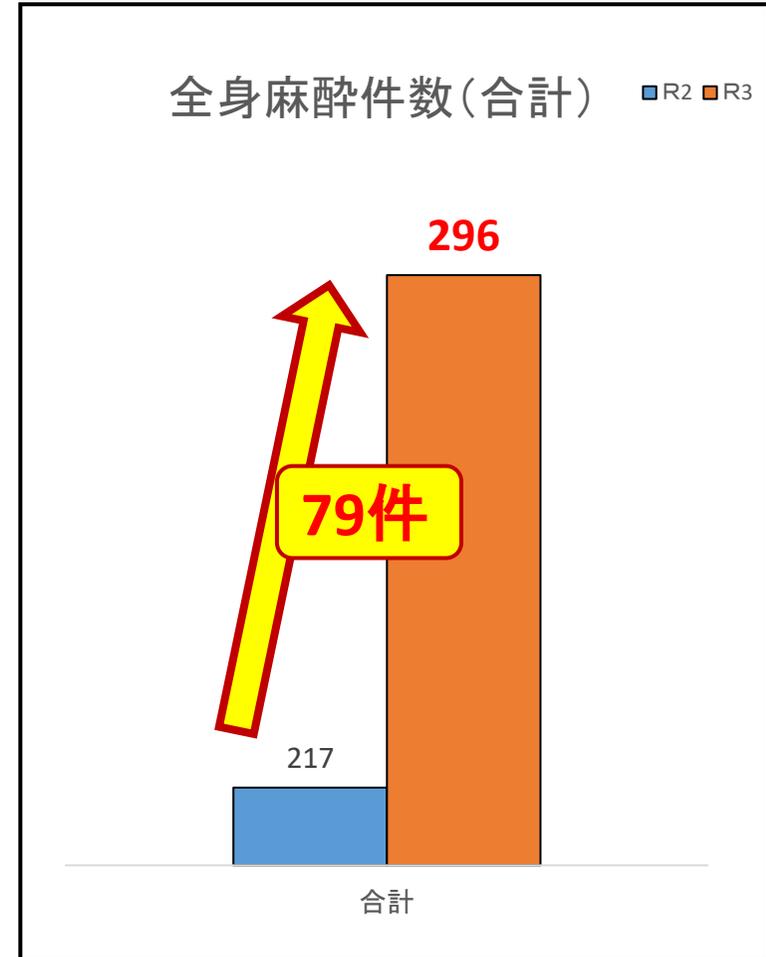
全身麻酔件数(前年度同月比較)

■ R2 ■ R3



全身麻酔件数(合計)

■ R2 ■ R3



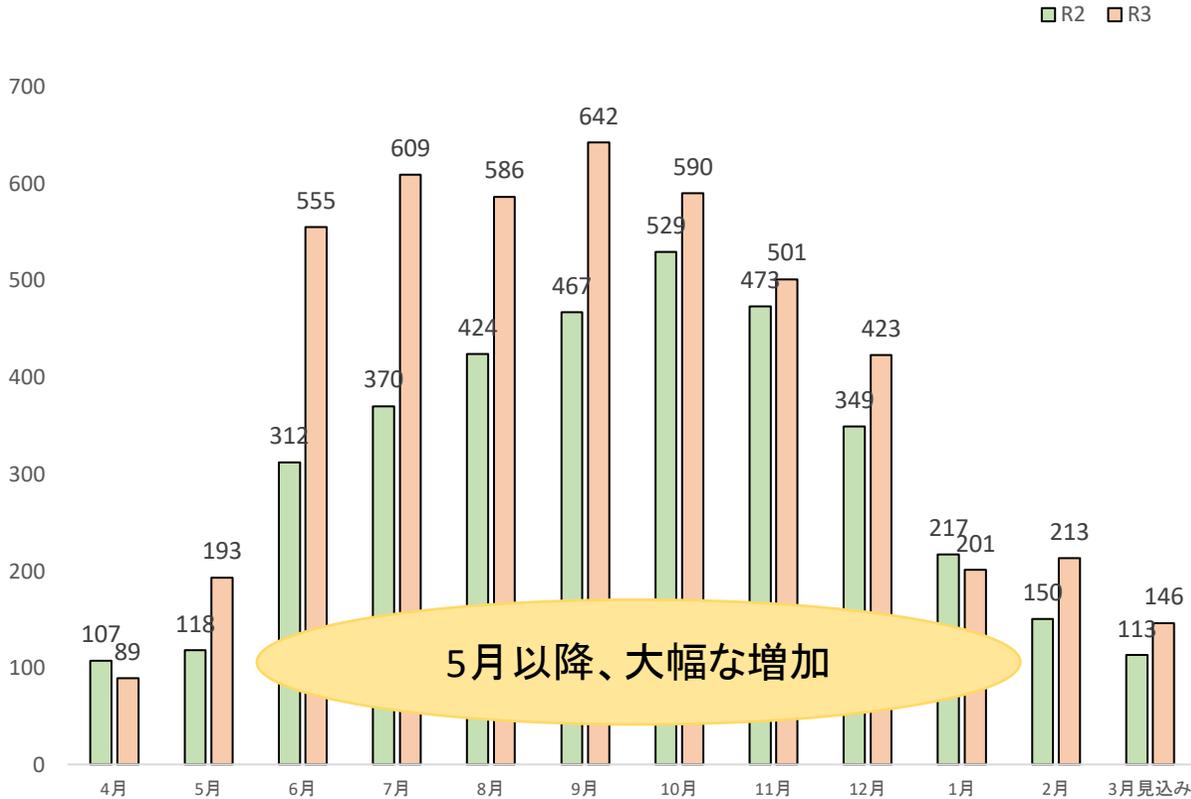
前年度比較 **79件の増**(プラス36.4%)

令和3年度の収支状況

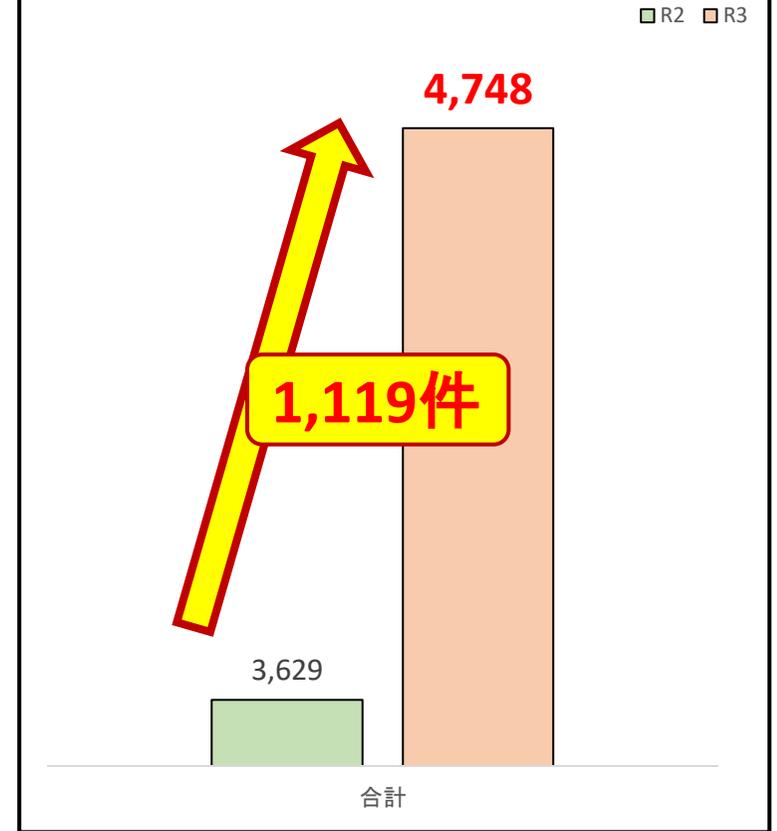
3. 医業収入の内訳

(3) 健康診断件数(延べ件数)

健診件数(前年度同月比較)



健診件数(合計)



前年度比較 **1,119件の増** (プラス31.2%)

令和3年度の収支状況

4. 資金不足額解消の見通し

(単位: 千円、%)

	令和元年度	令和2年度	令和3年度 見込み
流動資産 ①	570,171	495,947	426,256
流動負債 ②	1,017,070	690,867	474,811
企業債 ③	146,219	132,005	104,793
資金不足額 ④=②-①-③	300,680	62,915	0
地財法による資金不足比率	13.9	2.6	0
健全化法による資金不足比率	4.3	0	0

- ・令和2年度において**健全化法**による資金不足額は**解消**
- ・令和3年度見込みにおいては**資金不足額の解消**

※資本金を取崩し(2,965,675千円)、累積欠損金の一部を解消予定

□令和3年度の収支状況

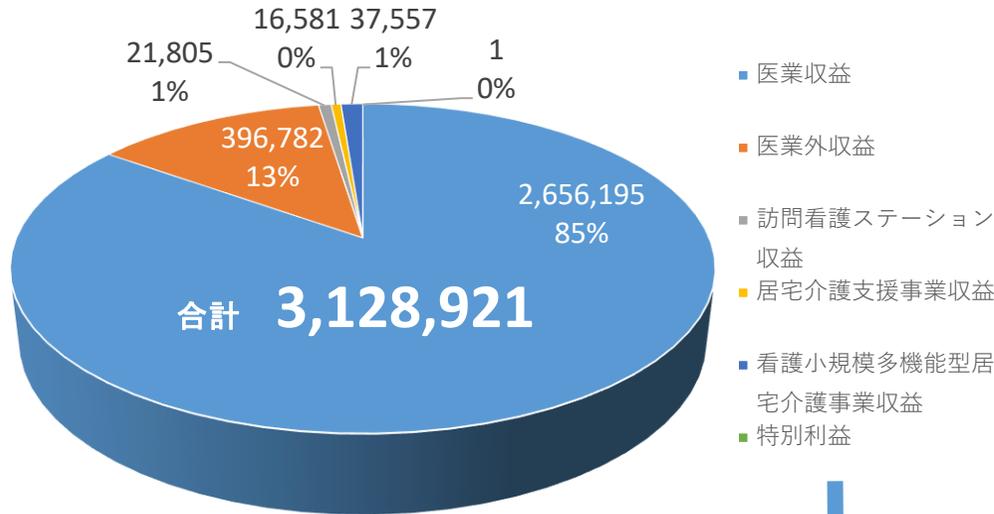
■令和4年度予算の概要

□これまでの取り組み

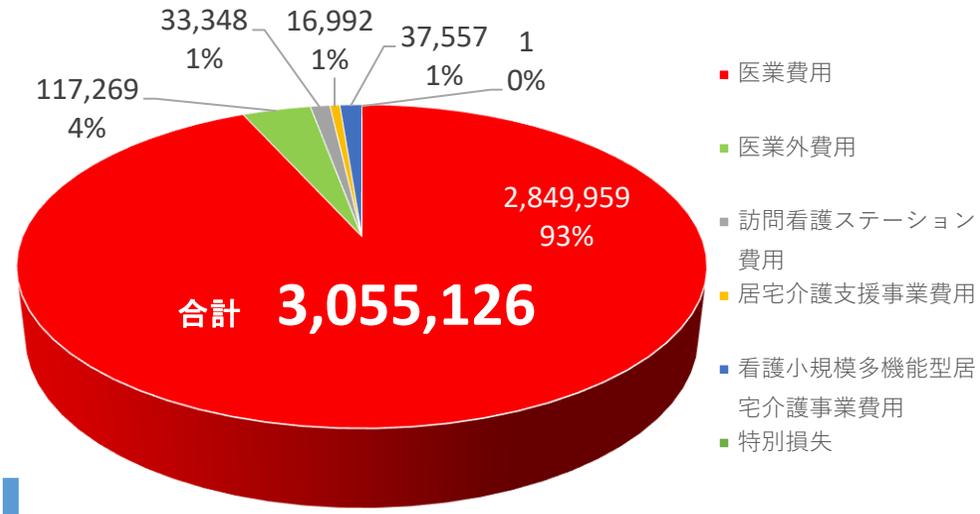
令和4年度予算の概要

1. 経常収支

病院事業収益



病院事業費用



73,795千円の黒字予算

収益

前年度比較 **191,010千円の増(6.5%)**

令和3年度当初予算額	2,937,911千円
令和3年度見込み額	2,960,736千円

費用

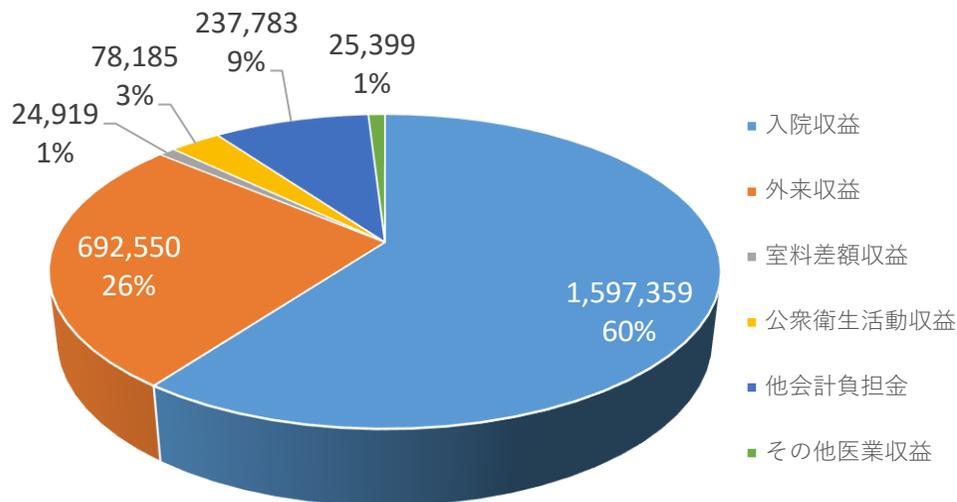
前年度比較 **203,860千円の増(7.1%)**

令和3年度当初予算額	2,851,266千円
令和3年度見込み額	2,843,362千円

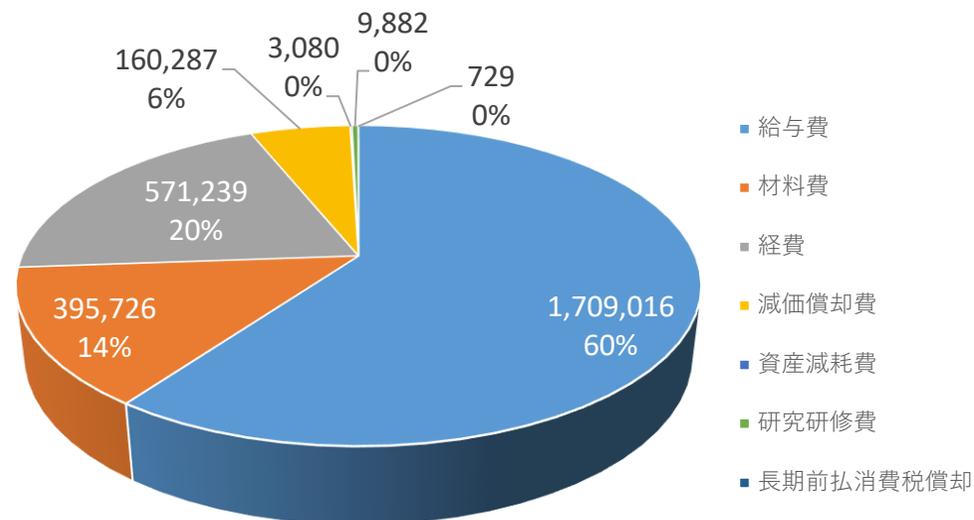
令和4年度予算の概要

2. 医業収支

医業収益内訳



医業費用内訳



収益

前年度比較

- ・入院収益 **3.3%の増**
- ・外来収益 **3.3%の減**
- ・室料差額収益 **4.2%の減**
- ・公衆衛生活動収益 **9.6%の増**

費用

前年度比較

- ・給与費 **3.0%の増**
- ・材料費 **17.8%の増**
- ・経費 **3.9%の増**
- ・減価償却費 **16.7%の減**
- ・研究研修費 **11.4%の減**

令和4年度予算の概要

3. 新規事業(令和3年12月資料 再掲)

- 地域包括ケアシステムは、高齢者が住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、住まい・医療・介護・予防・生活支援が一体的に提供される地域システムの構築であり、認知症高齢者の地域での生活を支えるためにも、地域包括ケアシステムが重要である。
- その中で、**地域包括支援センター**は、高齢者本人、家族・親族、近隣住民、民生委員等からの相談を受けて、各種機関との協議を踏まえて、各種サービスのコーディネートを実施する機関である。
- また、町民がいつまでも元気に暮らすための「生活支援」や「介護予防」も行っている。

病気になったら…

医療 (公立野辺地病院)

通院・入院

介護が必要になったら…

介護 (各種介護サービス事業者)

通所・入所

住まい

【地域包括支援センター】

相談業務やサービスの
コーディネートを行
います。

いつまでも元気に暮らすために…

生活支援・介護予防

地域包括ケアシステムは、おおむね30分以内に必要なサービスが提供される日常生活圏域を単位として想定
野辺地町の場合は、全町で1単位

主な業務

- ・地域の高齢者の総合的な相談窓口
- ・在宅医療、介護サービス事業者の連携
- ・介護予防ケアプランの作成支援

等

老人クラブ・自治会・ボランティア・NPO 等

令和4年度予算の概要

3. 新規事業(令和3年12月資料 再掲)

- **看護小規模多機能型居宅介護**は、医療依存度の高い人や退院直後で状態が不安定な人、在宅での看取り支援など住み慣れた自宅での療養を支える介護保険サービスである。
- また、主治医との連携のもと、医療処置も含めた多様なサービス（訪問看護、訪問介護、デイサービス、ショートステイ）を24時間365日提供する。
- 専属のケアマネージャーが配置されており、利用者の対応やご家族の状況に合わせ、サービスを提供する。



□令和3年度の収支状況

□令和4年度予算の概要

■これまでの取り組み

これまでの取り組み

1. 施設基準の届出
2. コストカット
3. 医事課職員の再教育
4. 職員の研修・資格取得励行
5. 医師確保の取り組み
6. 人材確保に予算措置

これまでの取り組み

1. 施設基準の届出

①新規届出項目

・栄養サポートチーム加算	2020年4月1日 算定開始
・療養病棟療養環境加算1	2020年6月1日 算定開始
・初診料 機能強化加算	2020年7月1日 算定開始
・夜間100:1急性期看護補助体制配置加算	2020年10月1日 算定開始
・看護職員夜間16:1配置加算	2020年10月1日 算定開始
・夜間看護体制加算	2020年10月1日 算定開始
・生活習慣病管理料の算定	2020年10月1日 算定開始
・せん妄ハイリスク患者ケア加算	2020年12月1日 算定開始
・導入期加算1	2021年9月1日 算定開始
・地域包括ケア病棟入院料1	2022年3月1日 算定開始
・外来排尿自立指導料	2022年3月1日 算定開始

②区分変更項目

・診療録管理体制加算1	2020年4月1日 算定開始
・後発医薬品使用体制加算3	2020年4月1日 算定開始
・入退院支援加算1	2020年4月1日 算定開始
・認知症ケア加算3	2020年4月1日 算定開始
・データ提出加算2及び4	2020年4月1日 算定開始
・後発医薬品使用体制加算2	2020年9月1日 算定開始
・後発医薬品使用体制加算1	2021年6月1日 算定開始
・医師事務作業補助体制加算1(30:1)	2021年12月1日 算定開始

これまでの取り組み

1. 施設基準の届出

③新規届出・区分変更予定項目

○新規

・排尿自立支援加算	2022年4月1日 算定開始予定
・二次性骨折予防継続管理料	2022年4月1日 算定開始予定
・摂食嚥下機能回復体制加算	2022年4月1日 算定開始予定
・透析時運動指導等加算	2022年4月1日 算定開始予定
・機能強化型訪問看護管理療養費3	2022年4月1日 算定開始予定

○変更

・医師事務作業補助体制加算1(20:1)	2022年4月1日 区分変更予定
・感染対策向上加算3	2022年4月1日 区分変更予定

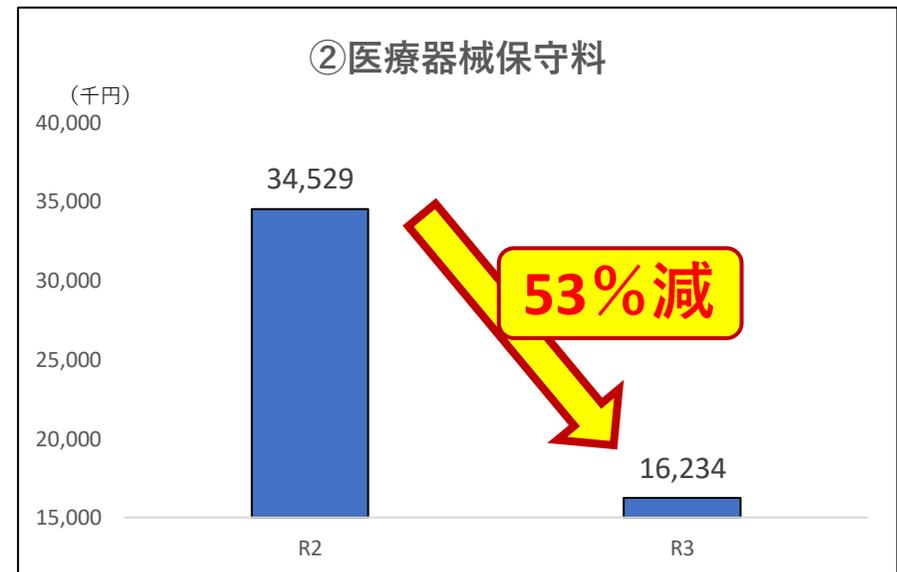
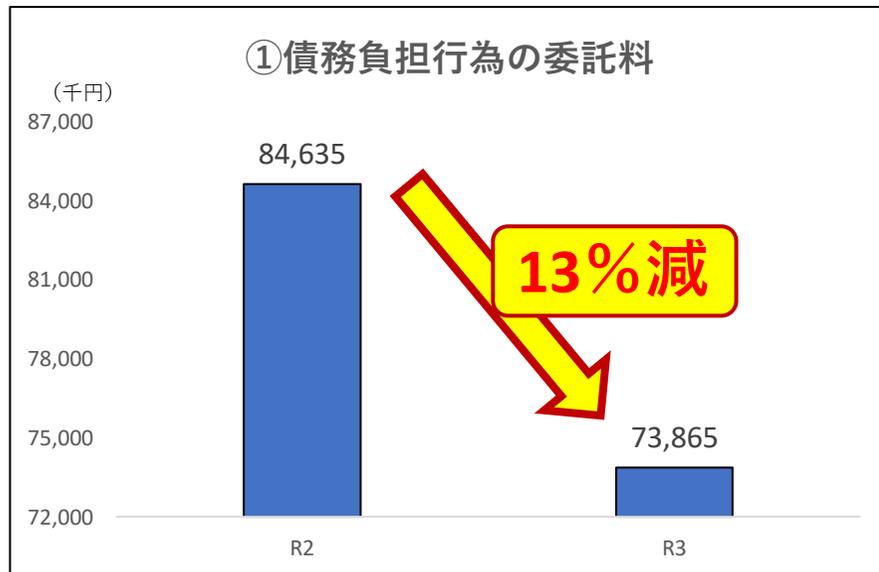
これまでの取り組み

2. コストカット

一般競争入札、プロポーザル方式の活用

固定経費の圧縮

- ①委託料(設備管理業務、警備業務、清掃及び電話交換業務等)
- ②医療機器の保守管理料



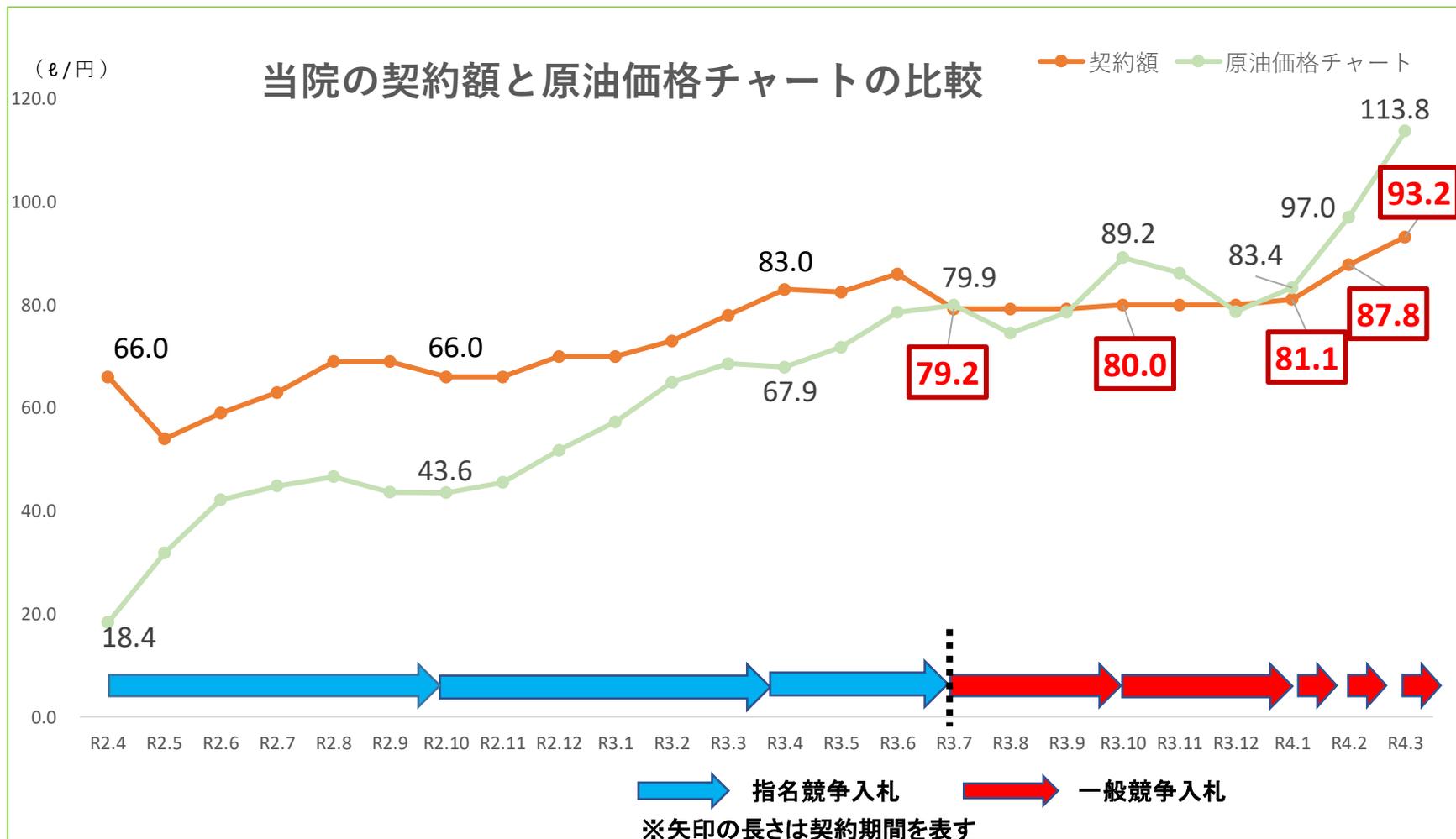
※債務負担行為に例年計上している業務での比較

これまでの取り組み

2. コストカット

固定経費の圧縮

③燃料費(A重油)



これまでの取り組み

3. 医事課職員の再教育

医療事務業務委託

↳ 直営化 (H31.4~)

↳ 正職員採用 R3 1名
 R4 1名

資格取得・研修機会の付与

- ・医師事務作業補助者の資格取得励行
- ・月2~3回の知識向上の研修会開催

これまでの取り組み

4. 職員の研修・資格取得励行

専門性の向上

- ・認定看護師等の養成に向けて、病院側がバックアップする体制
研修費用や宿泊費用を**全額補助**

令和3年度 **認定看護師** 1名 活用

今後の受講予定者

- | | | |
|--------|---------|----|
| ○令和4年度 | 認定看護師 | 2名 |
| | 看護師特定行為 | 1名 |
| ○令和5年度 | 認定看護師 | 1名 |
| | 看護師特定行為 | 1名 |

これまでの取り組み

5. 医師確保の取り組み

非常勤医師の招聘

- ・麻酔科医（麻酔業務）
R2.4～ 週1回（火曜日）
- ・透析対応医（シャントトラブル対応等）
R3.9～ 月1回
- ・泌尿器科医（外来透析、透析管理等）
R3.10～ 週1回（金曜日）
- ・麻酔科医（麻酔業務）
R3.12～ 週1回（木曜日）

これまでの取り組み

6. 人材確保に予算措置

職員手当等の拡充

看護師の人材確保及び適正化による手当の拡充・助成金の新設等の改正 (R3.4~)

・修学資金貸付金(看護師)	50,000円	→	100,000円	50,000円 UP
・認定看護師手当	3,000円	→	20,000円	17,000円 UP
・夜間看護手当				
深夜の全部を含む勤務	6,200円	→	7,000円	800円 UP
深夜における勤務 4時間以上	3,300円	→	3,400円	100円 UP
深夜における勤務 2~4時間	2,900円	→	3,000円	100円 UP
深夜における勤務 2時間未満	2,000円	→	2,100円	100円 UP
・夜間看護専従手当	5,000円	→	5,800円	800円 UP

看護職員処遇改善手当の新設(R4.2~)

対象職員：看護師、保健師、准看護師

(再任用職員、会計年度任用職員含む)

支給額：月額4,000円

対象期間：令和4年2月~令和4年9月

(10月以降は月額12,000円に増額予定)

今後の取り組み

- ①非常勤医師の招聘の継続
- ②外来透析の再開(令和4年4月～)
- ③病棟再編(予定) ※看護師を必要数確保が条件
- ④検診受託の企業の拡大(現在取組中)
- ⑤敷地内薬局の設置(年度内供用開始予定)
- ⑥医師確保の新規事業(現在取組中)



北部上北広域事務組合

公立野辺地病院

PUBLIC NOHEJI HOSPITAL